建設業界で活躍する先輩たちに聞きました！

建設業には『魅力』や『やりがい』があふれてる

技能者のお仕事

建設工事の現場で直接ものづくりの作業を行うお仕事です。技能者の仕事の種類は多岐にわたり、それぞれ専門的な技能を有する「ものづくりのスペシャリスト（職人）」として、私たちの生活を支えてくれています。

縁の下の力持ち！

目に見えないからこそ美しく仕上げる。

仕事の内容を教えてください。

鉄筋工事は、皆さんが毎日暮らしている住宅やマンション、学校、ビルなどの建物の骨組みとなる鉄筋を網目状に組み上げる仕事です。

私たちが組み上げた鉄筋は、建物の壁や柱のコンクリートの中にあり、普段、目にする機会はありませんが、建物に必要な強度と耐久性を高め、地震などの災害にも負けない、より安全で安心できる建物の建設に欠かすことのできない重要なパーツとなります。

思い出に残っている仕事は何ですか？

入社して初めての現場である愛媛県立中央病院の建設工事です。初めての現場で何をするにも分からないことだらけでしたが、先輩の職人さんと二人一組になって、一から教えてもらいつつ、簡単な作業から始めていきました。

いろいろな作業を経験し、勉強していく中で徐々に一人で仕事を行うようにもなり、少しずつ成長できた現場で思い出に残っています。

この病院の工事は5年にも及ぶ工期をかけて完成し、その経過を一番近くで見ることができ、ものづくりの楽しさとやりがいをすごく感じることができました。

今の会社のいいところ、自慢できるところは？

社員の皆さんと会社全体の距離感がすごく近くて、何でも話せて相談もできる、仲の良い職場なところです。入社する前は、少し怖いのかなというイメージもありましたが、先輩の皆さんもすごく優しくて、分からないことを質問したら何でも答えてくれて、仕事に前向きな職人さんが多く、和気あいあいとした雰囲気です。

現在の目標や夢は何ですか？

現場の責任者・リーダーとして、工事に必要な鉄筋の長さ、形状、本数等を計算し、図面を作成する拾い出しと言う作業から現場での組み立てまで、一連の作業を全部自分で出来るようになるのが今の目標です。住宅の基礎から始めて、アパート、マンションなど、経験を積み、日々勉強しながらどんどん大きな建物の建設工事にチャレンジしていきたいと思います。

【保有する資格】
- 1級鉄筋施工技能士
- 玉掛け技能講習修了者
- 職長教育・安全衛生責任者
- 高所作業車運転特別教育修了者

など

みなさんにメッセージを！

建設業の仕事はやってみてから分かること、知れることがたくさんあるので、その中で自分がやりたい職種を選んで、一番やりがいを感じる仕事を見つけてもらいたいと思います。

未経験の方でも、入職してものづくりの仕事を経験してみれば、色々な魅力を感じることのできる仕事なので、ぜひ、建設業に入職してもらいたいです。

（有）山口鉄筋［松山市］
上田（うえだ） 拓実（たくみ）さん《入社10年目》

日本伝統の匠の技。

「魅せる仕事」で頼りにされる職人に！

仕事の内容を教えてください。

私たちは、建物の壁や床、天井などを「こて」を使ってきれいに塗り上げる左官という仕事をしています。

左官と聞いて一番イメージしやすいのは、建物の壁をきれいに塗り上げる仕事かと思いますが、それだけではなく、床のコンクリートを平らにならす仕上作業や駐車場のスロープ、階段など左官工事の幅は広く、建築工事の最初から最後の仕上げまでに関わる重要な仕事です。

©TEZUKA PROCTIONS

仕事のやりがい、左官工事の魅力は何ですか？

1回目よりも2回目と、経験を積めば積むほど上手くやれるようになるところです。左官の仕事は技術を追求していけばいくほど奥が深くなり、終わりがありません。その日の温度や湿度、風向きによって材料の調合などを変えていく必要があり、機械化のできない、職人の経験と技術が試される、難しくもやりがいと達成感を味わうことのできる仕事です。

また、自分の手掛けた仕事が何十年も先に受け継がれて、形として残っていくことも魅力です。

仕事をするうえで、心掛けていることは？

私たちの仕事はチームワークがすごく大事なので、周りの人を見て、この人が次こういう仕事をするから、私はこれをしたら良いなとか、一緒に仕事をしている人たちがスムーズに仕事ができるように考えながら行動することを心掛けています。

入職する前は、職人の世界はすごく厳しくて大変な仕事だと言われたこともありましたが、いざ入ってみるとみんなすごく優しくて、会社の方も経験してみたい・やりたい仕事をさせてくれるなど、技術の研さんをしっかりとサポートしてくれます。

【保有する資格】
- 2級左官技能士
- 3級建築大工技能士
- 3級配管技能士
- 玉掛け技能者講習修了者

など

緒方さんは、国内の青年技能者を対象とした第57回（令和元年）技能五輪全国大会（左官職種）で金賞（優勝）に輝き、左官職種では愛媛の女性初という快挙を成し遂げました。

（株）濱﨑組［松山市］
緒方（おがた） 静流（しずる）さん《入社3年目》

現在の目標や夢は何ですか？

（緒方さん）周りの人のサポートがしっかりとできる、職人のみんなから頼りにされる現場で活躍する一人前の職人になりたいです！

（田中さん）先輩のように、2級左官技能検定試験で最優秀で合格することと、技能五輪全国大会に出て、優勝することです！

【保有する資格】
- 3級左官技能士
- 建設業経理事務士3級
- 足場の組立て等作業従事者特別教育修了者

など

（株）濱﨑組［松山市］
田中（たなか） みづきさん《入社1年目》

みなさんにメッセージを！

自分のやりたいことを探して、少しでも興味を持つことがあったなら、迷わず体験してみることが一番です。私も学生の時に自分の将来やりたいことが分からず、在学中にいろいろな資格を取得して、その中で自分の向き不向きが分かってきて、左官の楽しさと魅力に気づくことができました。

資格を取得することは自分の財産にもなるので、みなさんにもいろいろなことに興味を持ってもらって、たくさんの経験をしてもらいたいです。

建設のことどれくらいわかるかな？チャレンジしてね。

建設クイズ

答えは終面にて

Q1 次のうち、建設用語はどれでしょう？

① キャラメル
② チョコレート
③ キャンディー

Q2 シルエットクイズ。正解はどれでしょう？

① ホイールローダー
② ブルドーザー
③ ダンプカー

Q3 現存する愛媛県最古の住宅は築何年ぐらいでしょう？

① 約200～300年前
② 約300～400年前
③ 約400～500年前

愛媛の建設ヒストリア vol.2

先人たちの遺した愛媛の建設物をご紹介します。

愛媛県庁舎本館

松山市一番町
木子七郎設計

1929（昭和4）年に完成し、現役の都道府県庁舎としては3番目に古いものであり、愛媛県に残る数少ない近代洋風建築物です。正面は、当時の庁舎としては珍しい両翼を前面と背面に突出させたH字型平面で構成され、上空から見ると、鳥が翼を広げたような形状をしており、ドーム型の塔屋を有する高い独自性が見られます。ホールには大島産の花崗岩と大理石が敷き詰められ、吹き抜けを貫通する柱に円柱を用いるなど、県政の中心の建物としての威厳をもたせながら、柔らかな雰囲気を出す工夫が施されています。